

# 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果・分析

南伊勢町  
平成28年12月

本町では、教育施策や学校における指導方法の工夫改善につなげるため、これまでも、町学力向上委員会等で、児童・生徒の学力・学習状況を把握し、課題について検証してまいりました。今年度も、全小・中学校において、文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査を通して、教科の概要とともに、児童・生徒の意識調査から学習意欲や学習方法等に見られる課題について分析を行いました。

本町の教育が目指すところは、学校の教育力や教職員の指導力を高めることにより、子どもたちが「知」「徳」「体」のバランスがとれた「生きる力」「人間力」を育成することです。

各学校において、子どもの学力向上につながる「魅力ある授業づくり」等、具体的な指導方法の工夫改善を図るとともに、教育委員会としましても、調査結果の分析を各学校の授業研究を支援する体制づくり等、教育施策に反映させ、確かな学力を育む取組を積極的に進めてまいります。

## 教科に関する調査の結果・分析

### (1) 本町における特徴的な傾向

#### <小学校国語A>

##### ○強み

- ・問題2：平均正答率 88.7%（三重県 78.4%、全国 79.2%）  
無解答率 1.9%（三重県 0.1%、全国 0.2%）

目的や意図に応じて、収集した情報を関係付けながら話し合うことができている。

- ・問題8三：平均正答率 58.5%（三重県 48.6%、全国 50.7%）  
無解答率 11.3%（三重県 19.0%、全国 20.0%）

ローマ字で表記されたものを正しく読むことができます。

##### ○弱み

- ・問題4：平均正答率 71.7%（三重県 77.1%、全国 78.2%）  
無解答率 0.0%（三重県 0.2%、全国 0.3%）

目的や意図に応じて、書く事柄を整理する力をつける必要があります。

#### ■全体の傾向から見られる課題

- 読み取った情報を条件に合った記述をすることが難しい。

## <小学校国語B>

### ○強み

- ・問題2二(1)：平均正答率60.4%（三重県 52.6%、全国 54.4%）  
無解答率9.4%（三重県 7.3%、全国 6.7%）

目的や意図に応じて、自分の考えを書くことができます。

### ○弱み

- ・問題1一：平均正答率24.5%（三重県 48.9%、全国 51.8%）  
無解答率0.0%（三重県 0.2%、全国 0.3%）

目的に応じ、質問したいことを整理する力をつける必要があります。

### ■全体の傾向から見られる課題

- 特に説明的文章の読解において、目的に応じて読み取ることに課題がある。

## <小学校算数A>

### ○強み

- ・問題1(1)：平均正答率72.7%（三重県 64.9%、全国 64.8%）  
無解答率0.0%（三重県 0.9%、全国 1.3%）

除法における計算のしくみを理解することができます。

- ・問題9(2)：平均正答率60.4%（三重県 53.3%、全国 50.9%）  
無解答率1.9%（三重県 4.5%、全国 5.7%）

割合における基準量と比較量の関係を理解することができます。

### ○弱み

- ・問題4：平均正答率62.3%（三重県 72.3%、全国 72.0%）  
無解答率1.9%（三重県 3.8%、全国 4.3%）

単位量当たりの大きさの求め方を理解する必要があります。

### ■全体の傾向から見られる課題

- 割合の概念を身につけ、解答を導くために適切に使う力をつけることが課題となっています。

## <小学校算数B>

### ○強み

- ・問題2(3)：平均正答率20.8%（三重県 14.7%、全国 15.6%）  
無解答率7.5%（三重県 19.0%、全国 18.6%）

示された式の中の数値の意味を解釈し、それを記述することができます。

- ・問題5(1)：平均正答率13.2%（三重県 6.1%、全国 6.9%）  
無解答率0.0%（三重県 17.0%、全国 19.3%）

示された除法の式を並べてできた形と関連づけ、角の大きさを基に、式の意味の説明をすることができます。

○弱み

- ・問題 2 (1) : 平均正答率 45.3% (三重県 55.5%、全国 56.2%)  
無解答率 1.9% (三重県 3.2%、全国 3.1%)

二つの量の関係を式に表し、活用する力をつける必要があります。

- ・問題 4 (2) : 平均正答率 52.8% (三重県 70.0%、全国 70.7%)  
無解答率 0.0% (三重県 1.7%、全国 2.5%)

示された事柄について、二つの表を基に読み取ることができない事柄を特定する力をつける必要があります。

■全体の傾向から見られる課題

- 数量関係について、言語によって説明する力をつける必要がある。

<中学校国語 A>

○強み

- ・問題 4 二 : 平均正答率 89.4% (三重県 78.7%、全国 78.7%)  
無解答率 1.2% (三重県 8.1%、全国 8.7%)

伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く力がついています。

- ・問題 8 二 : 平均正答率 72.9% (三重県 60.8%、全国 62.4%)  
無解答率 0.0% (三重県 1.5%、全国 1.6%)

奥付を使って本についての情報を得ることができています。

○弱み

- ・問題 4 一 : 平均正答率 52.9% (三重県 63.7%、全国 64.7%)  
無解答率 0.0% (三重県 0.4%、全国 0.6%)

文章を読み返し、分の使い方などに注意して書く力をつける必要があります。

■全体の傾向から見られる課題

- 読み取った情報を条件に合った記述をすることが難しい。

<中学校国語 B>

○強み

- ・問題 2 二 : 平均正答率 72.9% (三重県 61.5%、全国 64.0%)  
無解答率 0.0% (三重県 0.2%、全国 0.3%)

目的に応じて文章を要約することができています。

- ・問題 3 三 : 平均正答率 69.4% (三重県 55.7%、全国 57.7%)  
無解答率 7.1% (三重県 22.4%、全国 22.8%)

本屋文章などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書くことができています。

○弱み

- ・問題 1 2 : 平均正答率 77.6% (三重県 80.9%、全国 83.3%)  
無解答率 0.0% (三重県 0.2%、全国 0.2%)

目的に応じて必要な情報を読み取る力をつける必要があります。

■全体の傾向から見られる課題

- 文章の構成を捉え、必要な情報を読み取ることが難しい。

<中学校数学A>

○強み

- ・問題 1 0 (2) : 平均正答率 74.1% (三重県 55.3%、全国 54.6%)  
無解答率 8.2% (三重県 19.4%、全国 22.3%)

一次関数の性質を理解することができています。

- ・問題 1 2 (1) : 平均正答率 65.9% (三重県 49.4%、全国 45.5%)  
無解答率 2.4% (三重県 15.4%、全国 17.4%)

資料を整理した表から最頻値を読み取ることができています。

- <中学校数学A> においては、36問すべてにおいて三重県平均を上回っており、そのうち35問で全国平均を上回っているため、「弱み」についての記述を省略します。

<中学校数学B>

○強み

- ・問題 5 (1) : 平均正答率 63.5% (三重県 45.6%、全国 47.5%)  
無解答率 4.7% (三重県 19.7%、全国 19.3%)

資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができています。

- ・問題 5 (2) : 平均正答率 50.6% (三重県 30.8%、全国 31.1%)  
無解答率 9.4% (三重県 31.7%、全国 33.5%)

与えられた情報から必要な情報を選択し、数学的に表現することができています。

○弱み

- ・問題 3 (2) : 平均正答率 24.7% (三重県 30.8%、全国 29.8%)  
無解答率 0.0% (三重県 0.6%、全国 0.7%)

グラフの傾きを事象に即して解釈する力をつける必要があります。

■全体の傾向から見られる課題

- 特に「関数」の領域において、自らの考えを振り返り、違った考え方を見つける力をつける必要がある。

(2) 学習への関心・意欲・態度  
 <児童・生徒質問紙における達成率>

質問項目		南伊勢町	三重県	全国
国語の勉強は好きですか	小	50.9	56.1	58.3
	中	58.9	58.4	59.8
国語の勉強は大切だと思いますか	小	84.9	91.6	91.3
	中	87.1	89.3	89.1
国語の授業の内容はよくわかりますか	小	79.2	81.4	80.7
	中	82.4	75.4	74.1
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	小	73.6	64.4	67.0
	中	81.1	58.4	62.2
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	小	67.9	63.1	62.3
	中	82.3	55.5	56.7
算数・数学の勉強は好きですか	小	66.0	67.6	66.0
	中	74.1	59.5	56.0
算数・数学の勉強は大切だと思いますか	小	94.4	92.4	91.9
	中	80.0	81.9	80.5
算数・数学の授業の内容はよくわかりますか	小	77.4	82.6	80.2
	中	83.5	74.9	69.4
算数・数学の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか	小	83.0	78.0	75.8
	中	91.8	91.9	91.3
算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	小	73.5	67.8	67.4
	中	51.8	42.9	41.9

<全体的傾向と課題>

- 国語、算数・数学の両教科に対する意欲は、概ね高いものの、小学校においては、「国語の勉強は好きか」「国語の勉強は大切だと思うか」に対しての肯定的な意見がやや少ない。
- 国語科において、小学校段階で持っている「資料を読み、自分の考えを話したり書いたりする」意識や「意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫する」意識を、中学校ではさらに高く持つことができている。
- 算数・数学では「新しい問題に出合ったとき解いてみたい」という意欲を高く持っており、さらに、「学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」意識も高い。